

平成 27 年 4 月 21 日

「ポジティブ・アクション宣言」策定について

花咲く名銀プロジェクト

～一人ひとりが生き生きと働き名古屋銀行全員で大きな花を咲かせたい～

名古屋銀行（頭取 中村 昌弘）は、この度「ポジティブ・アクション宣言」を策定いたしましたのでお知らせします。「ポジティブ・アクション宣言」は、当行の成長戦略として行内外に示すべく策定したもので、「花咲く名銀プロジェクト～一人ひとりが生き生きと働き名古屋銀行全員で大きな花を咲かせたい～」をネーミングとして、取組み目標の達成をめざします。

記

1. 背景と目的

お客さまの高度化・多様化するニーズにお応えしていくには、女性の更なる活躍が必要であると考えられます。そのため女性の視点を活かし、能力を最大限発揮出来るよう、「キャリア開発支援」、「就業継続支援」などの職場環境整備に取り組んでまいります。

2. 「ポジティブ・アクション宣言」取組み目標

- 個人のお客さま向け渉外担当者（PC）・住宅ローン専担者（渉外 LA）に加え、一般渉外担当者への登用を進め、渉外担当者に占める女性比率を 2020 年 3 月末までに 20%以上にします。
- 女性行員（休職者除く）に占める役席者（係長以上）比率を 2020 年 3 月末までに 30%確保します。
- パートタイマー・嘱託・派遣社員からの行員転換を積極的に推進していきます。

3. 目標達成のための施策

- キャリア開発支援
 - ・育成面談シート（花咲くロードマップ）を新設し、キャリアの「みえる化」を図ります。
- ワークライフバランス支援制度
 - ・再雇用制度の改定と男性の育児休職取得を促進します。
- ワークライフバランス支援風土
 - ・女性活躍推進チーム（チームひまわり）を組成し、主導的に施策を推進します。

以 上